



ひよこだより



発行：山川



季節外れの台風の到来にやきもきとさせられた11月前半……。先日はすだつつ子Daysのご参観、ご参加ありがとうございました。緊張もある中、子どもたちは入園してからこれまでの日ごろの遊びの姿を存分に披露することができたと思います。2025年もいよいよ終わりが近づいてきました。少しずつ進級を見据え、今後は身の回りのことにも力を入れて取り組んでいきたいと思っています。



どうやって登る？どうやって下りる？

マットの山登りの遊びは7月ごろから継続して取り組んできました。始めは簡単に登れる高さ、次は少し頑張ったら登れる高さや段階的に難易度を上げていきました。下りる際は安全に下りられるよう、後ろ向きになって足から下りることを、繰り返し遊ぶ中で学んでいる様子でした。すだつつ子Daysではマットの山を低めに設定したので、立ったまま歩いて下りることもできるということを子どもたち自身が気づき、その若干のスリルも楽しみながら、何度も何度も挑戦し遊びこむ姿が見られました。時間をかけて取り組んできたからこそ子どもたちの身体だけでなく心の成長にもつながれたと感じます。

せんせい、このえほんよんで！

絵本の時間を楽しみにしている子どもたち。すだつつ子Daysで発表した『いないいないばあ』は絵本も曲も大好き。子どもたちの方から「ばあ！ばあ！」と指差しながら絵本を読んでほしいことを伝えてくれるようになりました。今は絵本の前の保育者の呼びかけで小走りに集まってきて座り、一定時間集中することができるようになりました。

年度の前半は絵本を読んでも落ち着きなく動き回ったり、保育者から絵本をとろうとしたりする姿も見られましたが、毎日繰り返し繰り返し絵本を読みその時間を大切にしてきたことで、子どもたちが絵本の世界に入って楽しむことができるようになりました。何事も継続は力なり、を実感しています。

絵本から言葉が広がり模倣する姿が見られ、そのやりとりを楽しんでいます。これから絵本や生活の中でますます言葉を引き出せるようにしていきたいです。



じぶんでやりたい！せんせいみててね。

排泄後や着替えの場面で、ズボンを履いたりTシャツを着たりする際、保育者の手助けを断り「絶対に自分でやるから先生は手を出さないでね！」ということや簡単な言葉や仕草で伝えてくれることが多くなりました。私たちは「自分でやりたいんだね」という子どもの気持ちを言葉で代弁して見守り、うまくいかずにもどかしそうにしている際は、手伝っていることがわからないようにさりげなく援助し、できたときは「自分でできたね」「上手だったね」と意欲と頑張りを認める声かけをし、自己肯定感を育むようにしています。子どもたちはその言葉と自分でできたという満足感から、次も頑張ろうというさらなるやる気につながっている様子です。

ひとりでできた！

～今月の4コマ～

何としても自分で服を着たいという強い意欲の表れから、下から履いて上まで上げようしたり、上からチューブトップのように着てみたりと、試行錯誤するピヨ子ちゃん。普段と違う着方をオシャレにも感じたようで「できた！」というときの得意げな表情がとても可愛らしかったです。



うさぎだより



発行：沖山

毎日暑さが続いていた日々から一転、朝夕の寒さがぐっと感じられる季節になりました。日中も風の冷たさを感じることも多く「涼しいね～」「気持ちいいね～」など子どもたちからも自然と季節の変わり目を言葉で交わす姿が見られます。

早いもので今年も残すところあとひと月となりました。子どもたちが毎日笑顔で楽しく過ごせるよう、引き続き温かく見守ってきたいと思います。ご家庭でも体調に気をつけながら、楽しい12月をお過ごしください。



勝って嬉しい・負けて悔しい～簡単なルールのある遊びを通して～



毎日の遊びの中から少し変化を入れてみよう、簡単なルールがある遊びを取り入れていきました。一つ目は【カード探しゲーム】色々な乗り物、野菜、果物などのイラストを用意し、その周りをみんなで囲いながら回り、保育者の言う言葉と同じイラストを取るというゲームです。ルールをすぐに理解し「早くやりた～い」と言う子どもたち♪いざスタートすると音楽に合わせてぐるぐる回りながら散りばめられているイラストに目をきょろきょろ動かし、耳は保育者の方へと「～しながら～する」ことにも集中していました。保育者が「くるま」と言うと一緒に目的のイラストへ向かいました。そんな中手にすることができなかった悔しさから泣き出しながらも次へと挑戦するたくましい姿、次はこれだろうと予想しそのイラストの前に座り込み準備している姿など一人ひとりの個性が表現された遊びとなりました。このような遊びから、物の名称や色、形を理解しているかにも気づけることに繋がりました。次にカード探しゲームから椅子取りゲームに繋げてみよう、第二弾!!初めての【椅子取りゲーム】に挑戦☆初めは皆が座れる分の椅子を用意し慣れるまで繰り返し楽しみ、徐々に椅子の数を減らしていくと・・・座れなかった子は悔しさを表情に出しながらもお友だちの応援を頑張っていました。また、自分の座りたかった位置にある椅子の取り合いも・・・自分の「最初に座った椅子」と認識しており、どうしてもそこに座りたいという想いがあったようです。「ここ空いているよ～」「急いで～」など子どもたち同士で教え合う姿にもほっこりさせられました。

乳児から幼児へと成長していくと、集団の遊びが広がっていきます。このようなルールがある遊びを増やしていき、たくさん経験していくことで【勝ったことへの喜び、負けたことの悔しさ】を味わいながら次への目標や成長に繋がっていったら良いなと思い取り組んでいます。



～ぐんぐん育て!!(冬野菜)～



夏野菜も終わり暑さも和らいだので、次は冬野菜を育てていくために畑の草取りから取り組み種まきをしました。

草取りでは中々抜けない草と戦い、抜けると「見て～きれいに抜けたよ」「土だらけ～」とお互いに手のひらや草を見せ合い楽しそうに取り組んでいました♪

そんなうさぎ組さんの冬野菜、一つ目は苦手な緑の野菜も美味しく食べやすい【サニーレタス】二つ目がみんなでうんとこしょ・どっこいしょと楽しく収穫したいと【二十日大根】に決定!!夏野菜の時に植えた二十日大根は暑さも残り残念ながら育つことができなかった、二回目の挑戦です☆サニーレタスと二十日大根の種を見ながら「小さいね」「大根は丸いね」と野菜によって種の違いを言葉にして観察し、植える時には小さな指先ですっと摘まんで土の中へ。「お水あげないと」「じゃろう次貸して～」など一人ひとりやりたいうことを言葉にして伝えあっていました。

定期的にすだつ子ファームへ足を運び、みんなで野菜の生長を見守りながら収穫することをワクワク楽しみに大切に育てていきたいです。ぜひお時間があれば、親子で畑をのぞいてみてくださいね♪



青虫がすてきな蝶々に変身!!



みんなで育てた青虫さんがさなぎになって数日・・・「そろそろ蝶々になるかな～」とお話しながら外での活動へ。

活動が終わりお部屋へ戻ると、なんと!!蝶々に大変身していました～☆ほんの一時間前まではさなぎの姿だったことに少し不思議そうにする子ども達。蝶々になったことをみんなで喜び観察しながら「お花欲しいはず」「飛びたいかも」と蝶々の気持ちになっていました。葉っぱを食べ大きくなってさなぎになり、蝶々になって羽ばく姿を見送るまで体験できたことはとても良い思い出になりました♪



～ほっこりエピソード～

制作活動時など、「〇〇色ちょうだい」「〇〇ほしい」と保育者に使いたいものを伝えてきたり自分で取りに行く子どもたち。最近の制作時、「青色の折り紙取ってちょうだい」「はいどぞ」とやり取りの声が聞こえました。願する人が保育者からお友だち同士へと変わっていき、関わりが広がっていることとても嬉しさを感じました。





発行：蒲原

先日のすだつっこDaysでは、子どもたちへの温かい応援ありがとうございました。友だちと一緒に役になりきりお話の世界を楽しみながら運動遊びに挑戦して頑張っていました。練習の過程では登り棒を友だちに教える姿や「公園で練習したよ」と自主的に家庭でも取り組み、自信を見せている子もいました。ご家庭でも体調管理等、ご協力をありがとうございました。

今月は自然を感じながらお散歩をしたり、年末年始の行事に触れながら過ごしていきたいと思います。



遊びが学び



友だちと一緒に手足を合わせて何やら作って面白がっている様子、「見てみて、お花できた」と自分たちで考えていました。運動カード遊び「おやま」からの発想で、友だちを3人4人と増やしてつながる面白さを感じ、体を動かし表現していました。

ルールのある遊び「クモとバッタ」では、昆虫になつて2チームで対戦、昆虫の真似をして動き、時間内でどれだけ捕まえられるかを競います。どんな昆虫にするかを考える中、「かえる」、「ちょうちょ」等、やりたい昆虫やその動きも決めていました。対戦を続ける中、自分たちで円陣を組み「次は〇〇達が勝とう」とチームで団結して「がんばるぞ、エイエイオー」と盛り上がり、仲間意識も感じられ、成長を感じました。友だちと声を掛け合い終了したら並んで、保育者と一緒に数を数えると勝敗に一喜一憂していました。友達と協力したり、集中して取り組む姿から遊びはは学びだと思った出来事でした。

GOGO！三輪車レース



クラス代表で3チームが大会に臨みました。「トロフィーもraitたいなあ」「早く三輪車乗りたいな」と楽しみに待っていた子どもたちです。当日は、緊張して少し涙ぐむ子もいましたが、レースが始まると気持ちを切り替え、楽しさが上回ったようでした。ヘルメットや腕や足に着けるガードを身に付け、カッコいい三輪車選手に変身していましたよ！敗者復活で3チームとも残り、2回戦、3回戦と対戦することが出来ました。三輪車がぶつかり転んでしまう場面もありましたが最後まであきらめずチャレンジしていました。「チームワーク賞」をいただき、みんなで頑張った賞でした。今回の経験を通して大会の雰囲気を味わい、競争する面白さを感じたことと思います。子ども達への応援をありがとうございました。

今後姉妹園との交流で三輪車レースをしようと計画中です。お楽しみに！

指先を使って集中～

ジグソーパズル遊びでは、ピースの絵柄や形をよく観察し、指先を動かして試行錯誤しながら遊んでいます。ここには何が入るのだろうと完成を予想しながら想像力、記憶力を働かせています。出来た喜びが次もやりたいと意欲につながっています。繰り返し遊ぶことが出来るのもパズルの魅力です。

ぬり絵遊びでは、簡単すぎず、難しすぎないもの、関心を持ちそうな絵を用意しました。色鉛筆を使って線の中を塗ることを伝え、しばらく集中して取り組んでいました。手指を動かし、色や形を考え認識する力や想像力を働かせ出来た達成感を味わっています。

「秋」 みーつけた



送迎道のクリーンデーで、葉っぱ拾いを頑張っています。黄色や赤の葉も落ちるようになり、保育者がどうしてかな？と問うと「だって秋だから」「秋になったら葉っぱが赤になるんだよ」と話しています。見聞きしたことを体験と重ねて学んでいる姿が見られます。

お友だちが旅先のお土産で持ってきてくれた楓やイチヨウ、どんぐりも観察することが出来ました。「これどんぐりのぼうしだよねー」等、観察を楽しんでいました。短い秋の期間ですが、空の雲を観察したりお散歩をして自然の中で季節を感じられるようにしたいと思います。



絵本だより



発行 島袋・比嘉

園では11月と2月に親子で借りようデーを企画し11月から貸し出しを始めています。どの絵本にするか、親子で会話を楽しみながら絵本を選ぶ姿はとても微笑ましく子ども達もうれしそうでした。親子で借りようデーを通して、子どもの好きな絵本を見つけることもいいですね。是非、お家に帰って親子で読み聞かせの時間を大切にして頂けたらと思います。

12月・1月 おすすめの絵本



作：中川李枝子 絵：山脇百合子
ぐりとぐらが雪の中で見つけた大きな足あとは、自分の家までつづいていました。しかも、玄関には真っ赤なコートが…。ドキドキしながら楽しめるサンタクロースの絵本です。



文：内田麟太郎 絵：山本孝
お正月に神様のところにあいさつに行くことになった動物たち。ちゃっかりもののねずみは牛の背にのり、門の前で一足先にゴールイン。一番最初はねずみ年になった。動物たちのゆかいなリズムカルな話の絵本です。

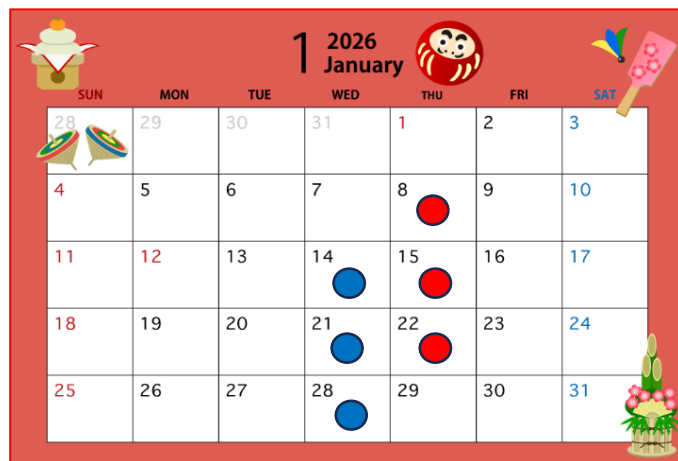


お願い

- ・借りた絵本に落書きや破損・紛失がないよう大切に読みましょう。
- ・返却してから次の絵本を借りるようにしましょう。

12月・1月の絵本の貸し出し予定

貸出日 ● 返却日 ●



12月 食育だより

発行：外間

早いもので今年も残り1か月になりました。

12月は師走（しわす）です。慌ただしい時期ですが本格的な冬を迎えて空気が乾燥し風邪などで体調を崩しがちになります。バランスの良い食事や十分な睡眠を心がけて寒さやウイルスに負けない体づくりをしましょう。

二期作の稲刈り

すだつ保育園の田んぼの稲（羽地米）がすすくと黄金色に育ち、子どもたちは稲刈りに期待を持っていましたが悪天候になり、職員での稲刈りになりました。刈り取りをした稲は乾燥のために”はざかけ”をしています。これから子どもたちは、一期作で体験した脱穀・精米から白米になるまでの過程を体験していきます。



田植え



稲刈り



いただきます



精米



脱穀

地域の農家の協力をいただき精米にします。
おいしいおにぎりを食べれることを楽しみにしています。

金芽米・羽地米の特徴



園の献立では、金芽米と羽地米を提供しています。金芽米は「金芽」と呼ばれる胚芽の基部を残して精米され、白米と同じような食感や味でありながら玄米に匹敵する高い栄養価があります。

羽地米は沖縄の温暖な気候を活かした二期作が特徴的で炊き立てはツヤがあり、もちもちとした食感と甘み、豊かな香りが楽しめます。地元沖縄の食文化に根ざした銘柄米です。

大晦日の年越しそば



そばは他の麺類と比べて切れやすいことから「今年一年の厄を断ち切る」という意味で、江戸時代から大晦日の夜に食べる風習がうまれました。また、昔からそばは体に良いものとされ新しい年を健康で迎えられるように願ったそうです。さらには細く長い見た目から長寿への願いや、その昔、金を細工する職人が散らばった金粉を集めるのにそば粉を丸めたものを使った事から金運が良くなるように、といった願掛けもあったようです。

空芯菜（うんちゅー）

園の畑で収穫し野菜炒やおにぎりの具、みそ汁に利用している空芯菜。



空芯菜には骨を強くしてくれる**カルシウムとビタミンKが豊富に含まれた**沖縄の伝統的な夏野菜です。取り立ての新鮮な野菜の味を子ども達に伝えながら提供していきます。

10月の誕生日ケーキ



おめでとう!!



お菓子がもらえる特別なイベントとして楽しみにしているハロウィンからかぼちゃのおばけケーキにしました。目をキラキラさせ喜んでいる姿が可愛かったです。